

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		自由に工作出来るスペースやカードゲームなど出来るスペースが確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6		送迎に出ている指導員配置が適切である。個別で支援出来るようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		トイレの入り口、段差のない室内となっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		送迎後に指導員で本日の振り返りなど行い次回に繋げるように工夫し業務改善をしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		アンケートの結果を見て保護者の意向を把握し、業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		WHISTLE!のホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		毎月、外部、内部での研修を行っていて、研修報告会も実施しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		毎月、全体ミーティングで翌月のイベントを立案しています。平日の活動は、朝礼時に指導員で共有しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		毎日振り返る事で固定化しないように話し合っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		長期休暇に課外活動や、昼食づくり等、普段体験できない内容を企画しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		児童の成長の変化に合わせて、指導員で共有し児童に合った計画を策定しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		朝礼時に活動内容や役割分担を確認し、支援に取り組んでいます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		送迎後に活動や児童の振り返りを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		児童の様子や行った支援、活動内容を記録し情報共有し、今後に繋げていけるようにしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		定期的にモニタリングを行っています。計画の見直しは全体で行っていきたいです。

19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	
----	----------------------------------	---	--

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		支援級の担任より共有は出来ています。今後は学校との連携をさらに図れるようにしていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	6	医療的ケアは事業所として行っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		相談員さんを通して以前どういった事があったかなど共有し児童についての情報を得ています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	現在、卒業する児童がいないため、連携は取れていないが、今後は情報提供出来るようにしていきたいです。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6		子ども食堂やサッカーの試合を組んで交流できるようにしています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6	参加出来ていないのが現状です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		送迎時に保護者に本日あった出来事や発達状況を伝えて今後に繋げていけるよう改善しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6		お茶会を開いて保護者と話をする機会を作っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に運営規定、支援の内容、利用者負担、災害時等について説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		相談にはその都度応じて対応しています。電話ではなくラインを使って常時連絡できるようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		お茶会を開いて保護者同士話が出来るようにしています。今後は毎月開けるようにしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		苦情窓口は契約時に案内しており迅速に対応できるようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		毎月イベント案内を作成し、来月の活動のお知らせを行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6		鍵付きのロッカーに保管しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4	契約時に保護者に伝えているが、職員への周知がまだできていないため、今後策定し周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		年に2回火災、地震、水害の避難訓練を活動として行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		虐待防止委員を設置し虐待についての研修等行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		ヒヤリハットはその日に作成し、翌日事業所内で共有し改善できるようにしています。